

第4次中期サービス目標へのご意見及び回答案

性別	年齢	第4次中期サービス目標へのご意見等	回答案
女性	40代	ツイッターのフォロワーを倍にするなどというのが目標という、数字の上だけの自己満足など必要ないのではないか。それより、利用者の快適さを考えるならば、やたらとセカセカ、利用者が近くにしようといまいと、書籍の整理に音を立てる職員の意識を変えてみてはどうか。視界が狭いのかどうか、想像力に欠ける仕事ぶりを発揮している職員が少なくないのではないか。県立図書館の殺伐とした雰囲気が苦手だという友人知人、かなりいる。警備員の見回りなども職員がしてはどうか。	岡山県立図書館のサービスを広く周知することが大切であると認識しています。ツイッターについては、当館の重要な広報手段の一つとして位置づけており、フォロワー数については、サービス目標実現に向けての客観的な指標として適切であると考えています。
男性	50代	1 県民に開かれた図書館☒ 地理的に不便な位置にあり、予約資料の受け取りや返却に駐車場を利用するしかない現状は、利用者だけでなく通過車両にもストレスです。解消策として岡山駅に市立図書館と共用の受渡拠点設置を盛り込むべきではないでしょうか。☒ 5 資料保存センターとしての図書館☒ 平成30年7月豪雨では倉敷市真備町の図書館の浸水被害がありました。岡山市内でも旭川の増水は岡山城の西側の堤防をあと数時間で越えんとする勢いでした。真備町の例を出すまでもなく過去に室戸台風で浸水した場所にある県立図書館でも、来るべき災害に対しどのような対策を講ずるのかを盛り込むべきではないでしょうか。	1 全県域へのサービス提供のため、県内公共図書館等の協力を得ながら、インターネット予約サービスにより県立図書館の資料を各館で受け渡し、返却ができるサービスを行っているところです。なお、一層のサービス向上の観点から公共図書館以外への返却ポストの増設についても導入を検討してまいります。 1 県民に開かれた図書館③非来館型サービスの向上に記載済み 5 第4次中期サービス目標は、県民のみなさまへのより充実した図書館サービスの提供を目指して策定するものです。ご指摘の災害対策に関して、県立図書館の頭脳ともいえる書庫については、建物の上部である3階、4階に位置しており浸水被害を受けにくくなるように工夫して建築されています。また、実際に浸水する恐れがある場合には、必要に応じて資料を避難させる防災体制を整えております。
女性	20代	電子書籍サービスを積極的に行ってもらえることに期待しています。現在、開館日や開館時間と仕事の休日等の関係で行ける日が限られたり、コロナで本をゆっくり探すがためらわれたりしているの、そういったサービスを受けられなかったり、不便が解消される期待を第4次中期サービス目標にしています。	電子書籍サービスの導入については、ご指摘の新型コロナウイルス感染症等の状況を踏まえ、導入に向けて収集基準の見直しなど具体的な方策を検討します。 4 デジタルネットワークに対応する図書館⑤電子書籍サービスの導入に記載済み